



http://www.hcr.or.jp

Int. Home Care & Rehabilitation

CONTENTS

- 16か国・1地域の585社・団体からの出展により、最新の福祉機器20,000点を総合展示! — 1
- 第40回 国際福祉機器展H.C.R. 2013 出展社・団体案内 — 2
- H.C.R. 2013 国際シンポジウム・H.C.R.セミナー [1]～[8] タイムスケジュール — 4

- H.C.R. 2013 開催プログラム詳細 — 6
- H.C.R. 2013 会場のご案内 — 8

編集・発行：一般財団法人 保健福祉広報協会
 Publisher : Health and Welfare Information Association
 住所：〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
 TEL. 03-3580-3052 FAX. 03-5512-9798

16か国・1地域の585社・団体からの出展により、最新の福祉機器20,000点を総合展示!

40周年を迎えたH.C.R.にご来場ありがとうございます。

6つのホールで総面積5万平方メートルを超える会場に、約20,000点の福祉機器が展示されています。ご覧になりたい機器のゾーンを優先して見学してください。

H.C.R. 2013・プログラム〔会場はいずれも東京ビッグサイト内〕

- [1] 国際シンポジウム：活力ある高齢化と世代間連帯へのドイツの挑戦 ～公的年金をめぐるパラドックスの解決策となるか?～**

〔日時〕2013年9月19日(木) 13:00～16:00【会期2日目】

〔会場〕会議棟6F

〔講師〕Manfred Wienand 氏
(マンフレッド・ヴィーナント)

SRHハイデルベルク大学 社会学教授
元ドイツ公私福祉連盟事務局長

〔チューター〕近藤純五郎 氏

一般財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会理事長、
弁護士、元厚生労働事務次官



- [8] 高齢者むけの手軽な日々の食事 ～惣菜やレトルト食品をおいしくバランスアップ【高齢者の料理講座】**
〔東6ホール・特設会場C〕

H.C.R.特別企画

(講座・製品展示・相談・デモンストレーション、いずれも自由参加)

3. 東3ホール内

- [9] 障害児のための「子ども広場」〔特設会場A〕
- [10] ふくしの相談コーナー〔特設会場A〕

4. 東6ホール内

- [11] 知っているこんな便利! 身の回りにあるテクノロジー(アルテック)で創る豊かで楽しい生活【アルテック講座】〔特設会場B〕

- [12] 高齢者・障害者等の生活支援用品コーナー～生活に便利なグッズ、その知られざる歴史とノウハウ「目からウロコ展」～〔特設会場C〕

- [13] 福祉機器開発最前線〔特設会場C〕

- [14] 被災地応援コーナー〔東6ホール内、小間番号:6-18-06〕

※ [9]～[14]の詳細については、別冊「H.C.R.特別企画(講座・製品展示・相談・デモンストレーション)」のご案内をご参照ください。

5. ガレリア・東2ホール前

- [15] 40周年特別企画～H.C.R.40周年記念パネル展示～

出展社プレゼンテーション

※出展社プレゼンテーションの詳細については、別紙「出展社プレゼンテーション・プログラム」をご参照ください。

H.C.R.セミナー

1. 会議棟6・7Fにて、共通資料(1部1,000円)を使用して行うセミナー

- [2] 介護で腰痛にならないための基本技術を学ぶ～ボディメカニクスの理解と活用
- [3] 福祉施設の実践事例発表～役立つ活かせる実践研究、工夫とアイデア
1) 福祉施設におけるマネジメントと地域貢献の取り組み
2) ケアの場面における創意・工夫
- [4] 超高齢社会のまちづくり～柏市豊四季台地域での取り組みをつうじて
- [5] 福祉施設における感染症の知識と対応～知っておきたい感染症対策のポイント
- [6] 再生可能エネルギーの活用による障害者雇用の促進～エネルギーの地産地消に貢献する福祉施設

2. 東3、6ホール内にて、先着順・自由参加でのセミナー

- [7] はじめての福祉機器 選び方・使い方セミナー〔東3ホール・特設会場A〕

「東京」 平松 礼二 画

作品と略歴

15才ではじめて日本画材に出会い伝統的な色彩の虜になった。旅に出たいと願い、日本古代史のふるさと、琵琶湖周辺を起点に朝鮮半島から中国大陸、そしてインドまで足を伸ばした日本文化をたずねる旅を終え、起点の日本に戻った。私の出生地である「東京」の今を描きそして次の旅に出ようと思ったのが今回、ポスターに採用された作品である。

50才になってはじめてフランスへ向かった。そこで出会ったモネ作「睡蓮」の超大作は衝撃だった。この作品の内側には日本の美を宿していると。それから20年、「印象派ジャポニスムへの旅」として海外の目を借りて日本美の探求を続けている。縁あって2013年7月から10月31日までフランス・ジュヴェルニー印象派美術館で平松礼二展～モネへのオマージュが開催されている。

福祉への想い

2010年私は不注意で転倒し膝を骨折した。手術しリハビリも懸命につとめたが、街の中に出ると駅の階段も苦痛の連続だった。何か助けてくれる人や優れた器材はないものか切実に思った。未だ完治していないが2年間も苦勞が続き福祉の充実を願っている。(平松礼二 談)



Information

第40回 国際福祉機器展 H.C.R. 2013

主催 全国社会福祉協議会 保健福祉広報協会

後援 厚生労働省 経済産業省 総務省 国土交通省 東京都、カナダ大使館、デンマーク大使館、フランス大使館企業振興部ユビフランス、ドイツ連邦共和国大使館、マレーシア大使館、在日メキシコ合衆国大使館商務部PROMEXICO、オランダ大使館、ノルウェー大使館通商技術部、スウェーデン大使館、スイス大使館、台北駐日経済文化代表処、トルコ共和国大使館、英国大使館貿易・対英投資部、アメリカ大使館商務部

協賛 NHK厚生文化事業団、読売光と愛の事業団、毎日新聞東京社会事業団、産経新聞厚生文化事業団、日本経済新聞社、東京新聞、東京新聞社会事業団、朝日新聞厚生文化事業団、福祉新聞社、日本赤十字社、福祉医療機構、鉄道弘済会、東京都社会福祉協議会、全国心身障害児福祉財団、長寿社会開発センター、シルバーサービス振興会、テクノエイド協会、日本理学療法士協会、日本作業療法士協会、日本アビリティーズ協会、日本障害者リハビリテーション協会、日本リハビリテーション医学会、新エネルギー・産業技術総合開発機構、みずほ教育福祉財団、キリン福祉財団、清水基金、みずほ福祉助成財団、松翁会、丸紅基金、三菱財団、損保ジャパン記念財団、中小企業基盤整備機構(順不同)

期日 平成25年9月18日(水)～9月20日(金)【3日間】
午前10時～午後5時

会場 東京国際展示場「東京ビッグサイト」東展示ホール
(東京都江東区有明3-11-1)

福祉機器展示ゾーン (News 8ページをご覧ください)

東1～3ホール



東4～6ホール

